

新潟県での試掘井「南桑山 TT-1」の成功について

平成 19 年 8 月 10 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：梶岡雅俊）は、株式会社東邦アーステック（本社：新潟市中央区、社長：大牟田秀文）と共同で進めていた試掘井「南桑山 TT-1」におけるフローテストの結果、原油および天然ガスの賦存を確認しましたのでお知らせいたします。

同試掘井は、南桑山油田北西部における椎谷層砂岩の探鉱を目的に本年 1 月より掘削を開始し、5 月 5 日深度 3,793m にて掘り止め、現在までフローテストを実施してまいりましたが、商業量の原油および天然ガスの産出を確認いたしました。

今後は、取得した各種技術データの分析等を通じて、油ガス層の広がりの確認と、埋蔵量評価を行うとともに、同構造における新たな探鉱・開発に向けた検討を進めてまいります。

1. 試掘位置 : 新潟県新潟市秋葉区大関字白銀（JR 磐越西線「新関駅」の北方約 1.5km）
2. 対象層 : 椎谷層砂岩
7 月 24 日よりフローテストを実施、以下の結果を得た。
3. テスト結果 : テスト区間 3,588m～3,641m, 3,691～3,702m
日産量 原油 80 kl/D ガス 7,000Nm³/D

以上

